



小金井 2014.4/1 No.432 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市中町4-15-14 TEL042-383-1184

公民館は、
学びたい！
を叶えてくれる私の大学
いつでも迎えてくれる
私のオアシス

市内4つ目の地域センター 貫井北センター「きたまちセンター」開設

小金井市には、貫井南センター、東センター、緑センターの3つの地域センターがあり、地域住民の生涯学習の拠点として、また市民の憩いの場として機能しています。

貫井北センターは図書館、公民館を中心とした社会教育施設であり、市内4つ目の地域センターとして位置づけられるものです。

また、地域センターとしては23年ぶりの施設建設であり、市民待望の施設であるとともに、本市としても長年の悲願であった施設であります。



建設、設計をするにあたり、市民ニーズに沿った公共施設建設を目指すため、基本設計等に関して検討及び協議するため市民検討委員会を設置しました。



また、市民の意見を十分に反映するため、市民の意見を聴く会、公民館運営審議会、図書館協議会の場の議論、企画実行委員と協力した公民館講座を実施しました。

市民と行政が共に作り上げた施設ですので、皆様のご利用をお待ちしております。

○開設記念行事

開設記念式典

4月1日(火) 午前11時から正午まで

4月6日(日) 午前10時から正午まで

開設記念イベント「貫井囃子、エバリーコンサート」

○内覧期間

4月1日(火) 開設記念式典終了後から

4月2日(水)～14日(月)の午前9時から午後10時まで

※内覧期間では、公民館の部屋の団体利用等は行いません。

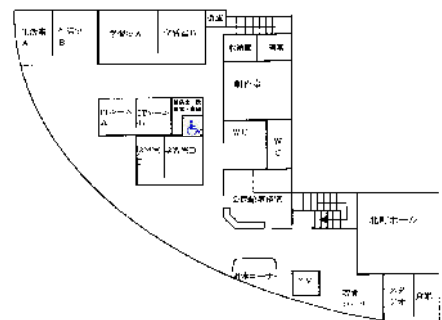
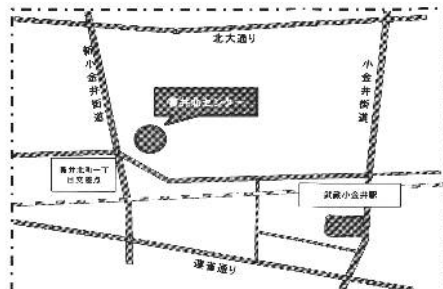
**貫井北センター
公民館貫井北分館**

住所

小金井市貫井北町1-11-12

☎042-385-3401

FAX 042-385-3402



○愛称の決定「きたまちセンター」

誰もが利用しやすく市民に愛される施設となるよう、愛称の募集を実施し、ご応募していただきました中から選考委員会で検討し、上記の愛称に決定しました。



ご応募頂いた皆様、誠にありがとうございました。

2階 公民館貫井北分館 各室の概要

部屋の名称	定員	広さ	説明
生活室A/B	24人	約75m ²	会議・打合せに利用可能な机と椅子を常備した部屋
学習室A/B	57人	約90m ²	
学習室C/D	23人	約65m ²	
創作室	24人	約80m ²	陶芸や工作・打合せなどに利用可能な椅子と机を常備した部屋
北町ホール	70人	約100m ²	体操や楽器演奏に適した防音設備のある部屋
ITルームA/B	16人	約40m ²	情報講座等に利用可能な部屋
団体コーナー			印刷機・コピー機を備えた部屋
若者コーナー(スタジオ)		約56m ²	楽器の演奏に適した防音設備のある部屋

○利用方法等について

開館時間 午前9時から午後10時

休館日 第1・第3火曜日及び年末年始

※4月16日から6月30日までの部屋の予約は、貫井北分館の窓口にて、4月16日午前9時から受け付けます(申込順)。7月1日以降の部屋の予約・抽選申込については、インターネットでの予約を、4月20日以降受け付けます。

※公民館を利用するためには団体登録が必要です。

事前にお近くの公民館にて登録をお願いいたします。

平成26年度 各公民館 高齢者学級募集



「くりのみ学級」 東分館

と き 5月16日～12月12日、いずれも金曜日、午前10時～正午（全20回）
ところ 公民館東分館ほか
テーマ 「いきいきと仲間づくり」
内容 健康体操、みんなで歌いましょう、ミニコンサート、ハーブ石鹸を作ろう、井上ひさしと東北、新人議員に聞く、ほか
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 40人（多数抽選）
参加費 無料（一部実費負担あり）
申込 4月23日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号を明記し、公民館東分館「くりのみ学級」（〒184-0011 東町1-39-1 ☎042-384-4422）へ。

「みどり・^ほき^きの樹学級」 緑分館

と き 5月27日～12月9日
 原則第2・4火曜日（祝日及び8月を除く）
 午前10時～正午（全11回）
ところ 公民館緑分館ほか
内容 料理、健康講座、音楽、野外研修ほか
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 40人（多数抽選）
参加費 無料（一部実費負担あり）
申込 4月23日（必着）までに、往復はがきに楷書で住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館緑分館「みどり・^ほき^きの樹学級」（〒184-0003 緑町3-3-23 ☎042-387-7301）へ。



生きがい広場 健康体操



木の樹学級 調理実習

平成25年度学級風景

「生きがい広場」 本町分館

と き 5月12日～12月1日、原則月曜日（祝日を除く）
 午前10時～正午（全20回）
ところ 公民館本町分館ほか
テーマ 「学習と仲間づくり」
内容 健康体操、みんなで作って食べよう、野外研修、時事問題、歌など
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 40人（多数抽選）
参加費 無料（交通費等実費）
申込 4月23日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館本町分館「生きがい広場」（〒184-0004 本町2-15-11 ☎042-383-1170）へ。

「けやき学級」 貫井南分館

と き 5月14日～11月12日、いずれも水曜日、午前10時～正午（全22回）
ところ 公民館貫井南分館ほか
テーマ 「生きがいのある毎日のために」
内容 経済、時事問題、音楽、文学、野外学習ほか
対象 市内在住の60歳以上の方
定員 40人（多数抽選）
参加費 無料（一部実費負担あり）
申込 4月23日（必着）までに、往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を明記し、公民館貫井南分館「けやき学級」（〒184-0014 貫井南町4-3-23 ☎042-383-1168）へ。

募集

市民講座 「多摩の代官～ 統治機構に見る地域のあゆみ」東分館

江戸時代から明治初期の多摩ではどんな地方自治が行われていたのでしょうか。本講座では、地域を見つめる視点として「代官」に注目し、統治機構を通して多摩地域のあゆみを振り返ることにします。

多摩地域ひいては小金井市の歴史を見つめ、現在のわがまちへの誇りと愛着を育むことを目的として本講座を開講します。

とき・内容

回	日程	内 容
1	5/8	代官頭大久保長安と多摩の支配
2	5/22	関東十八代官の在地支配
3	6/5	世襲代官と土豪の農民の郷村支配
4	6/19	【野外研修】八王子の史跡を訪ねて
5	7/3	享保改革と農村出身代官の活躍
6	7/17	江戸代官の事績と在地支配

全6回、いずれも木曜日、午前10時～正午

※第4回(6/19)は午前8時30分～午後5時(定員20人)

ところ 公民館東分館ほか

講 師 馬場憲一さん(法政大学現代福祉学部教授)

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 40人(申込順)

参加費 無料

申 込 4月2日から住所、氏名、年齢、電話番号を電話・電子メールまたは直接公民館東分館(☎042-384-4422 ☒k020413@koganei-shi.jp)へ。

募集

成人学校 「むかしみちを歩く～奥多摩・倉沢 から日原鍾乳洞まで」東分館

「奥多摩むかしみち」旧青梅街道は江戸時代から甲州街道と呼ばれ相当な賑わいを見せていましたが、現在は、生活道路として一部残っているものの、その多くは失われ当時の面影を残すものや見所が所々に残されています。

今回は、奥多摩の倉沢から日原鍾乳洞まで、その道の面影と歴史に触れながら歩きます。

とき 5月24日(土) 午前8時～午後5時(予定)

出発・解散場所 公民館東分館

講 師 奥多摩観光協会 案内スタッフ

対 象 市内在住・在勤・在学で

山道を3時間程度歩ける方

定 員 20人(多数抽選) 参加費 無料

持ち物 お弁当、飲み物、雨具等

申 込 4月22日(必着)までに往復はがきに氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

募集

市民講座 「わがまち歴史散歩」東分館

自分の住む地域を実際に歩き、その今昔を見つめることにより、改めてわがまちの魅力を確かめ合います。

地域を歩くだけでなく、講義を行うことで、さらに知識を深めます。

対 象 市内在住・在勤・在学で2時間程度歩ける方

定 員 20人(多数抽選)

参加費 無料 持ち物 お弁当、飲み物、雨具等

申 込 4月22日(必着)までに往復はがきに氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

日程	内 容	集合・解散場所	講 師
5/10	梶野町付近を歩く	東小金井駅・緑分館	織壁哲夫さん 塚田善久さん (郷土研究家)
6/14	野川周辺を歩く	小金井市役所 第二庁舎	
7/12	玉川上水を訪ねる	東分館	
9/13	中央線を知る	武蔵小金井駅・東分館	奥村米満さん (郷土研究家)
10/11	多磨霊園を歩く	西武多摩川線 多磨駅・東分館	

全5回、いずれも土曜日、午前10時～午後2時

10/11は、午後3時まで

※雨天の場合は、日程・内容変更あり

募集

成人学校 「エンジョイフラ」東分館

美しい自然やココロの表現を覚えながら、リフレッシュとシェイプアップで楽しみましょう。

とき 5月12日～6月2日のいずれも月曜日
午前10時～正午(全4回)

講 師 カイオロヒア作田さん(フラ講師)他

ところ 公民館東分館

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 15人(申込順) 参加費 無料

保 育 2歳以上の幼児10人(おやつ代100円)

申 込 4月16日から電話または直接、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

募集

健康づくり講座 「健康と運動」 貫井北分館

肩こりや腰痛、糖尿病、高血圧などの生活習慣病を防ぐために、日常生活で役立つ、生活と健康と若さを維持するための運動法について学びます。

とき 4月10日(木) 午後2時～4時まで

ところ 公民館貫井北分館 北町ホール

講 師 宮崎義憲さん(東京学芸大学名誉教授)

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 70人(申込順)

申 込 電話または直接、公民館本館(☎042-383-1184)へ。

◆ 4月の公民館主催事業募集情報 ◆

詳細は市報〇月〇日に募集記事あり。公民館メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

小金井市公民館	公民館本町分館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
中町4-15-14 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	本町2-15-11 ☎ 042-383-1170 FAX 042-387-1227	貫井南町4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆「市民映画会」 市報4月1日号に詳細	☆高齢者学級 「生きがい広場」 ☆第33回本町分館まつり 「将棋大会」 市報4月15日号に詳細	☆高齢者学級 「けやき学級」 市報4月15日号に詳細	☆高齢者学級 「くりのみ学級」 市報4月15日号に詳細	☆高齢者学級 「みどり・朴の樹学級」 ☆成人学校 「庭木剪定入門」 市報4月15日号に詳細	☆市民講座 「小金井の歴史再発見」 市報4月15日号に詳細

私の散歩道



家の近くの「はけの道から野川沿い」は、私の大好きな散歩道です。

はけの道は、金蔵院前から二枚橋まで1.3km程の水と緑そして小金井の歴史を知る小金井らしさが残る道です。金蔵院は、明治6年小金井の最初の公立小学校「尚綱学舎（しょうけいがくしゃ）」として使用された。

明治34年、現在の第一小学校の地に移転後は、大正11年まで村役場として使用された。“小金井”の地名の起源となったとも言われる泉があるお宅はすぐ先にある。この家の前には、泉から流れる水路があり、「キンヒバリ（コオロギの仲間の昆虫）の里」として有志により保護されています。

この先のCoCoバス停留所「車屋坂下」は、坂の途中に「上の車」「下の車」と呼ばれる水車小屋があった場所。

この先にはキウイフルーツ果樹園、シクラメンやベコニア等の園がある。花園手前介護施設前は、以前乗馬場があった。

今は駐車場やアパート等になり、当時の面影はない。有名な映画俳優が通っていたそうだ。

この先「中村研一記念小金井市立はけの森美術館」裏の美術の森から湧水が流れ、道沿いにはかつての共同洗場がある。この付近では6月頃螢を見ることがある。水は「はけの小路」横を流れ野川に注いでいる。

崖線下を暫く歩くと「ムジナ坂」にでる。今でも暗い時に歩くと貉（ムジナ）が出そうな所。

階段上には、昭和53年迄「鴨下製糸場」があった。この階段横に、『土地の人はなぜそこが“はけ”と呼ばれるかを知らない』の書き出しで始まる武蔵野夫人の著者大岡昇平が戦後一時寄寓した家があります。

ここの階段から見る富士山、丹沢山塊、奥多摩の山々の景色は素晴らしい。この先の野川第2調節池近くに「富士山迄82km」の標示があり、ここから眺める夕方の景色には心が洗われます。

犬の散歩途中にコスモスを大切に育てておられる方のお陰で、秋にはコスモス風景が見られます。

小金井新橋からは、初日の出や朝霧、しだれ桜の並木、水辺で遊ぶ子供達を眺められます。しだれ桜とレンギョ、山吹の黄色のコントラストは実に素晴らしい。春先には、鶯のさえずりを聞くことも出来、小金井市の鳥“カワセミ”を見ることがあります。この付近は、武蔵野の自然が残され、小金井の歴史を紐解いて歩く楽しいコースです。
(中町在住 O. H)

成人学校「バードウォッチング入門」

講座報告

貫井南分館

2月22日(土)に「鳥の観察ポイントと楽しみ方」と題して野外観察へ向けての座学、3月8日(土)には、二枚橋から野川沿いを上流に歩き、都立武蔵野公園内で野外観察を行いました。

小金井は、北に小金井公園、南に武蔵野公園、野川公園がありと自然の宝庫です。

講師は、貫井南センター近隣在住の大石征夫さん（森林インストラクター）と毎日、野川公園方面に野鳥観察をしている渡辺昭彦さん（小金井自然観察会会員）にお願いしました。

野外観察は、3月1日(土)に行う予定が雨天により8日に延期しての実施となりました。迎えた8日の天気は快晴、無風、絶好の観察日和です。講師からは始めの注意事項、鳥の観察は人間が勝手に鳥のプライバシーを覗き込むので、余計なおしゃべりはしないようにとの話がありました。まさにそのとおり。双眼鏡の見方等の説明があつて、いざ、出発。

二枚橋付近では姿は見られませんでした。オオタカ



この日は、約20種の鳥を観察できましたが、アオサギ、コサギがハケの道の木にとまって休んでじっとしている姿、小型の鳥でジョウビタキ、シロハラ、カシラダカ等、講師の望遠鏡確認することができました。

都立武蔵野公園では、梅の花（赤・白）、サンシュユの黄色の花等も楽しめた中、受講生の皆さんは思い思いに春を感じながら、観察を楽しむことができたようです。今後も自然関係の企画を検討していきたいと思っています。

ITサポートセンター こがねいパソコン相談室

パソコンの操作で困っている方、インターネットやメールの仕方など、パソコンに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

時間 毎週日曜日、水曜日の午後1時～3時

※4月は現在お休みの予定はありません。

場所 公民館本館・本町・貫井南・東・緑分館

費用 無料 問合せ先 公民館本館 (☎042-383-1184)

古紙配合再生紙を使用しています。